

新治中部地区

新治中部地区別計画推進策定委員会

地域 台村町、森の台、寺山町、中山町、上山1~3丁目

明治41年横浜線開通と同時に中山駅が開業し、駅周辺に市街地が形成されました。現在も中山駅を中心に緑区総合庁舎や警察署などの行政機関、福祉保健施設があり、駅前には商店街などの商業施設があります。また、横浜市営地下鉄グリーンラインが平成20年3月開通しました。

一方、南側には県立四季の森公園や長坂谷公園があり、緑豊かな環境となっています。

<主な関連施設>

最寄駅：中山駅（JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン）

震災時避難場所（地域防災拠点）：上山小学校、中山小学校、中山中学校、森の台小学校

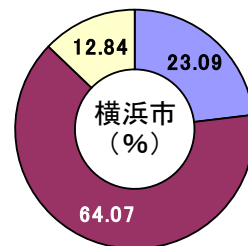
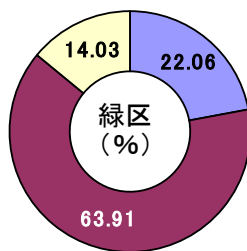
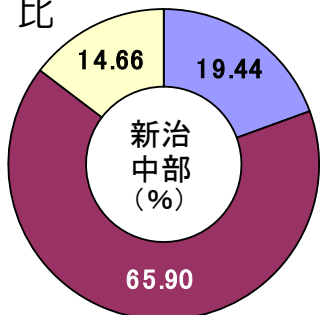
地域ケアプラザ等：横浜市中山地域ケアプラザ

<年齢区分別人口>

平成27年(2015年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)

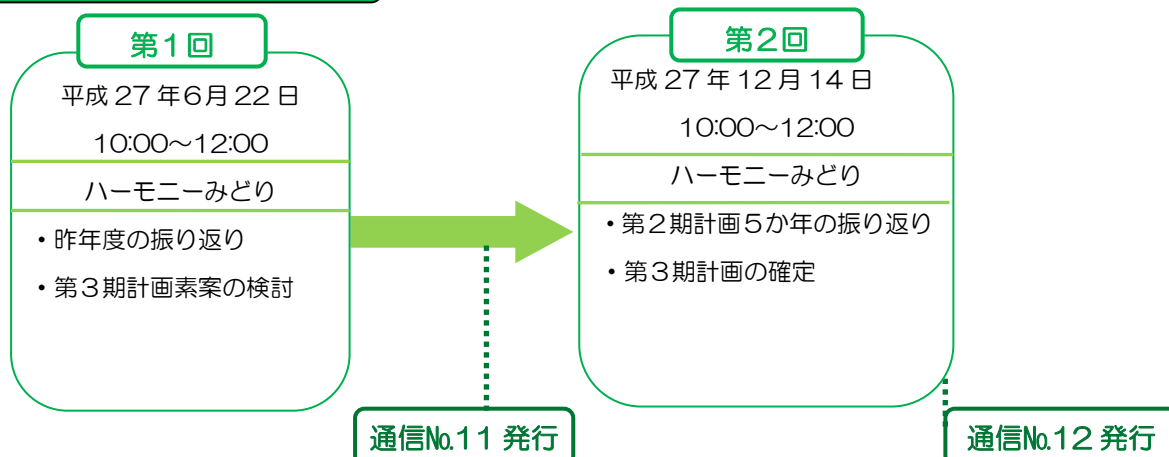


75歳~	2,905人
65~74歳	3,574人
15~64歳	21,963人
6~14歳	2,949人
0~5歳	1,935人
合計	33,326人

75歳~	17,774人
65~74歳	21,834人
15~64歳	114,752人
6~14歳	15,597人
0~5歳	9,603人
合計	179,560人

75歳~	397,977人
65~74歳	462,998人
15~64歳	2,388,957人
6~14歳	291,502人
0~5歳	187,470人
合計	3,728,904人

地区別計画推進策定委員会の開催



緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成27年度地区別計画推進状況



新治中部地区

台村町、森の台、寺山町、中山町、上山の5つの町で構成



みんなで力を合わせて次世代につながる地域づくりを!

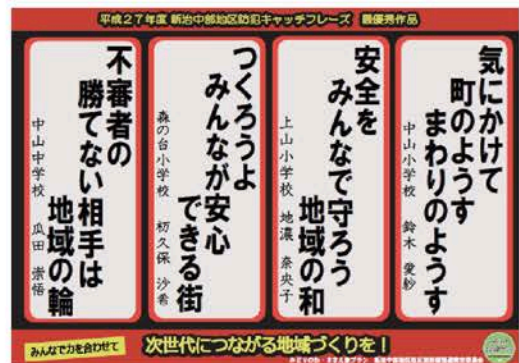
新治中部地区の主な取組を紹介します。

目標 防犯・防災に強い、安心できるまちにしたい



★ 防犯キャッチフレーズ優秀作品が決定!!

地域の防犯意識を高めるため、平成25年度から「防犯キャッチフレーズ」の取組を実施しています。平成27年度も、地区内3つの小学校の5年生、中山中学校1年生を対象に募集を行い、応募総数367作品の中から28作品を優秀作品として選考しました。



最優秀作品は、ポスターとして地区内の掲示板に貼り出しています!



(写真:「防犯キャッチフレーズ」優秀作品応募者の表彰式の様子)

目標 次世代につながるまちにしたい

★ 第18回 地域ふれあいフェスティバル

「青少年の健全育成と非行防止」を願い、毎年開催している「地域ふれあいフェスティバル」。

体育館での舞台演技のほか、バザー、健康チェック、昔遊び、福祉体験のブースが設けられました。午後からのスポーツ大会では、自治会別対抗競技が実施され、優勝チームには、トロフィーが渡されました。

そのほか、開会式では、初めての試みとして、「平成27年度 防犯キャッチフレーズ」優秀作品応募者の表彰を行いました。



(写真:「舞台演技」の様子)



(写真:「スポーツ大会」表彰式の様子)

このほかにも、各地域防災拠点ごとの「防災訓練」の実施や、各自治会ごとの防犯指導員を中心とした児童・生徒の見守りや地域パトロールを行い、次世代につながるための意識づくり、きっかけづくりを進めています!

新治中部地区別計画推進策定委員会



新治中部地区別計画推進策定委員会
平成27年7月発行 No.11

新治中部 地区別計画推進策定委員会通信

新治中部地区は、台村町、森の台、寺山町、中山町、上山の5つの町で構成

第2期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」

第3期計画(平成28年度～32年度)に向けた話し合いを行いました！

平成27年6月22日(月)にハーモニーみどりにおいて、平成27年度 第1回「みどりのわ・ささえ愛プラン新治中部地区別計画推進策定委員会」を開催しました。

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の「新治中部地区別計画」とは・・・

「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは、緑区地域福祉保健計画の愛称です。誰もが身近な地域で安心して暮らせるまちをつくるために地域の福祉保健に関する課題を、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所等が協働で解決するプランです。

「新治中部地区別計画」とは、「みどりのわ・ささえ愛プラン」の新治中部地区の方々が日々の暮らしの中で身近な地域で起きている生活課題の解決に向けて取り組む計画で、緑区では連合自治会ごとに策定しています。

目標1 : 防犯・防災に強い、安心できるまちにしたい

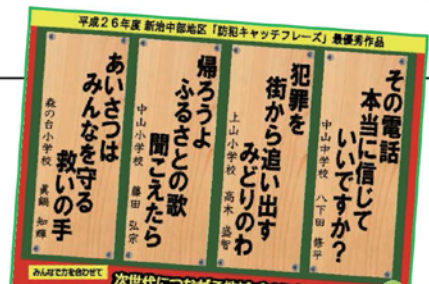
目標2 : 次世代につながるまちにしたい



第1回 新治中部 地区別計画推進策定委員会

今年度1回目の委員会ということで、まず、自己紹介を行い、その後、事務局から「みどりのわ・ささえ愛プランの概要」、「素案策定スケジュール」について説明がありました。

さらに昨年度の取組の振り返りでは、平成25年度から引き続き実施している「防犯キャッチフレーズ」の取組について、表彰式の報告も含め、あらためて振り返りを行いました。



「防犯キャッチフレーズ」最優秀作品

(最優秀作品は新治中部地区内の掲示板に貼り出されています。)



委員会の様子

第3期地区別計画に向けた検討では、「防犯・防災に強い、安心できるまちにしたい」「次世代につながるまちにしたい」を目標とした具体的な取組について話し合いがされ、活発な意見交換を行いました。



地区別計画推進策定委員会での主な意見を紹介します！

目標
1

防犯・防災に強い、安心できるまちにしたい



＜具体的な取組（案）と委員会での意見＞

- 「防犯キャッチフレーズ」のように小・中学校と連携してできる取組を検討・継続していきます。
⇒キャッチフレーズを考慮することや選考結果が「学校たより」に掲載されるなど、子どもたちの防犯に対する意識も高まり、日常生活においても良い効果が上がっている。
- 「食事会」や「バスハイク」、「健康づくり教室」など継続して行い、発災時に「自助・共助・近助」といった隣近所のつながりがつくれる取組を工夫します。
⇒「食事会」や「バスハイク」は定期的実施している。
⇒「健康づくり教室」は、回覧や掲示板のほか口コミで、年々、参加者が増加している。
- 地域防災拠点間の連携や情報の共有化ができる仕組みを工夫します。
⇒自治会同士が集まる機会がないが、少しずつでも連携や情報共有を進めたい。
⇒発災時には、若年層の力が必要となるので情報の共有化は必要。
⇒区社協の会合などを利用して情報提供していきたい。
⇒連絡会などを開催して、情報共有していくのはどうか。
- 子どもやその保護者にも防災訓練等の地域活動に参加してもらえよう、小・中学校からも地域情報（防災訓練やイベント等）を提供していきます。
⇒学校としても子ども達に訓練に参加してほしいが、土曜日、日曜日など、塾や習い事などがあり、厳しい部分があるが、情報提供をしていきたい。
⇒機構改編された地域連携推進からのアプローチや地区懇談会などで情報提供していきたい。

目標
2

次世代につながるまちにしたい



＜具体的な取組（案）と委員会での意見＞

- あいさつ運動を通じて、「向こう三軒両隣」で挨拶ができるような、顔の見える関係を築きます。
- 自治会活動や地域イベントにより、隣近所の付き合いの促進を行います。
⇒小・中学校も含め、地域交流で関わりを持ち、顔の見える関係をつくりたい。
- ふれあいフェスティバルなど、中学生をはじめ、大勢の人が参加・協力できる取組を検討します。
⇒小学生も協力できるよう検討してほしい。
- 連合自治会を中心に、自治会相互の情報共有を行い、自治会活動の協力を継続します。
⇒連合として良いところを取り入れていく。
- 定期清掃や学校・家庭・地域連携事業（ボランティア清掃、花いっぱい活動、盆踊り・金曜パトロール等）により、人と人の顔の見える関係を築いていきます。
⇒神社などは、毎週清掃、四季の森公園は、第3木曜日に清掃している。小・中学生は、こちらからあいさつしないと返答がないこともある。



今後のスケジュール

9～10 月頃	素案公表・意見公募
12 月頃	第2回地区別計画推進策定委員会 (第2期計画振り返り・第3期計画の確定)
3月	第3期計画の公表
4月	第3期計画スタート！



次回は、12月頃に
委員会を開催します！

＜連絡先＞

新治中部地区別計画推進策定委員会
事務局 緑区 福祉保健課長
TEL：045-930-2352



新治中部地区別計画推進策定委員会
平成28年1月発行 No.12

新治中部 地区別計画推進策定委員会通信

新治中部地区は、台村町、森の台、寺山町、中山町、上山の5つの町で構成

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の「新治中部地区別計画」とは・・・

「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは、緑区地域福祉保健計画の愛称です。誰もが身近な地域で安心して暮らせるまちをつくるために地域の福祉保健に関する課題を、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所等が協働で解決するプランです。

「新治中部地区別計画」とは、「みどりのわ・ささえ愛プラン」の新治中部地区の方々が日々の暮らしの中で身近な地域で起きている生活課題の解決に向けて取り組む計画で、緑区では連合自治会ごとに策定しています。この度、第3期計画（平成27～32年度）を策定しました！

平成28年
4月開始

新しい「新治中部地区別計画」が確定しました!!

- 目標1：防犯・防災に強い、安心できるまちにしたい
- 目標2：次世代につながるまちにしたい

この2つの目標の実現に向けて、取り組んでいきます！

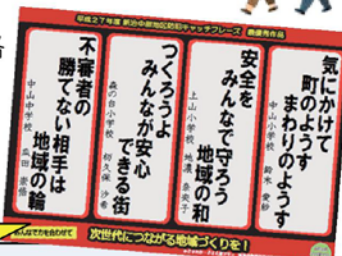


平成27年度 防犯キャッチフレーズ優秀作品が決定!!

地域の防犯意識を高めるため、平成25年度から「防犯キャッチフレーズ」を地区内3つの小学校（中山小学校、上山小学校、森の台小学校）の5年生、中山中学校の1年生を対象として、募集しています。

平成27年度も「防犯キャッチフレーズ選考委員会」を立ち上げ、各学校のご協力のもと、募集・選考を行い、応募総数367作品中、28作品を優秀作品として選考し、昨年10月に中山中学校で開催された「地域ふれあいフェスティバル」で表彰しました。

最優秀作品は、ポスターとして地区内の掲示板に貼り出しています！→



最優秀賞

【小学生の部】

<中山小学校>



「気にかけて 町のようす まわりのようす」 (鈴木 あいさ 愛紗さんの作品)

<上山小学校>



「安全を みんなで守ろう 地域の和」 (地濃 ちのう 奈央子さんの作品)

<森の台小学校>



「つくろうよ みんなが安心できる街」 (枋久保 沙希さんの作品)

【中学生の部】

<中山中学校>



「不審者の 勝てない相手は 地域の輪」 (瓜田 しゅうご 崇悟さんの作品)

優 秀 賞

【小学生の部】

＜中山小学校＞5作品

- ❁「支え合う 自分の街を 守ろうね」
- ❁「あいさつで だろぼう追い出す 中山の町」
- ❁「遊んだら まっすぐ家に 帰ろうよ」
- ❁「守りぬく わたしのじまん このまちを」
- ❁「戸じまりが 不安になったら 確認を」

＜上山小学校＞4作品

- ❁「気をつけよう 大人にたよらず ぼくたちも」
- ❁「あいさつを 意識し街を 守ろうよ」
- ❁「親切で 心を一つで ちいきの和」
- ❁「危ないよ 1人あるきは よあそびは」

＜森の台小学校＞8作品

- ❁「あいさつは みんなを守る 魔法だよ」
- ❁「パトロール みんなの命を守るため すてきな街をつくるため」
- ❁「守ろうよ わたしたちの大切なふるさとを」
- ❁「防犯は 命を守る 第一歩」
- ❁「あいさつは すればするほど 街を守る」
- ❁「助け合い みんなで守ろう 高れい者」
- ❁「あいさつは 事けんをふせぐ ほうはんだ」
- ❁「やっチャダメ 人の心に キズつけないで」

【中学生の部】

＜中山中学校＞7作品

- ❁「あいさつで 明るい平和な 町づくり」
- ❁「灯らそうよ、自転車のライト、大事だよ」
- ❁「ごきんじょ なかよくしよう たすけあい」
- ❁「安全な町には いつも地域の輪」
- ❁「安全を 地域で確認 普段から」
- ❁「この街を 地域ぐるみで 守ろうよ」
- ❁「地域でね 人との関わり つなげよう」

今年度の振り返り

第2回新治中部地区別計画推進策定委員会

第2回の推進策定委員会を昨年12月14日に開催し、「第2期地区別計画 5か年の振り返り」「第3期地区別計画の確定」「今後の取組」等について、話し合いを行いました。

「今後の取組」に向けた話し合いでは、「高齢者の見守り等」を主なテーマとし、課題や今後に向けた取組についての意見交換を行うとともに、「高齢者の見守り等」については、地区社会福祉協議会を中心に、引き続き検討を行うことを確認しました。



「第2回 地区別計画推進策定委員会」の様子

「スポーツ大会」表彰式の様子



「防犯キャッチフレーズ」表彰式の様子

第18回 地域ふれあいフェスティバル

昨年10月25日(日)に、「第18回 地域ふれあいフェスティバル」が開催されました。

体育館での舞台演技のほか、バザー、健康チェック、昔遊び、福祉体験のブースが設けられ、午後からはスポーツ大会が行われました。

スポーツ大会では、自治会別対抗競技が実施され、優勝チームには、トロフィーが渡されました。

そのほか、開会式では、初めての試みとして、「平成27年度 防犯キャッチフレーズ」受賞者の表彰を行いました。



＜連絡先＞ 新治中部地区別計画推進策定委員会
事務局 緑区 福祉保健課長 TEL:045-930-2352